

令和元年一級建築士試験  
「学科の試験」の合格基準点等について

1. 正 答 肢：下表のとおり。

問題 No. 科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
学科Ⅰ	1	4	1	4	3	3	2	2	3	4	2	3	2	2	3	3	4	3	1	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
学科Ⅱ	2	3	2	2	1	3	4	3	1	2	3	4	1	3	4	3	1	4	1	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
学科Ⅲ	4	2	4	3	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	1	2	4	3	2	3	2	4	1	2	3	4	1	3	3	1
学科Ⅳ	3	2	1	4	2	3	4	2	1	2	2	1	3	3	3	1	2	1	4	4	4	4	1	1	3	4	3	2	1	4
学科Ⅴ	4	3	4	1	4	3	3	3	2	4	2	2	4	2	3	2	1	2	1	3	3	1	1	4	1	/	/	/	/	/

2. 配 点：それぞれの科目の正答数をその科目の得点とし、各科目の得点の合計を総得点とする。  
(各問題 1 点、学科Ⅰ及び学科Ⅱ 20 点満点、学科Ⅲ及び学科Ⅳ 30 点満点、学科Ⅴ 25 点満点、  
合計 125 点満点)

3. 合格基準点：各科目及び総得点の合格基準点は下表のとおり。

	学科Ⅰ (計画)	学科Ⅱ (環境・設備)	学科Ⅲ (法規)	学科Ⅳ (構造)	学科Ⅴ (施工)	総得点
合格基準点	11	11	16	16	13	97

\* 各科目及び総得点の合格基準点すべてに達している者を合格とする。

\* なお、合格基準点について、各科目は過半の得点、総得点は概ね 90 点程度を基本的な水準として想定していたが、  
総じて難易度が低かったことから、総得点について、上記合格基準点としている。

4. その他  
試験問題は、当センターのホームページに掲載します。